



# 一人ひとりが輝く

12月定例会

討議

審議結果

委員会視察

一般質問

Q 10年後の目標人口や世帯数、年齢別割合はどの予想しているか。

A 人口は、今後ゆるやかに増加すると予想している。目標人口は1万6400人、世帯数は8000世帯である。

豊山町は、右図のように、全国平均より65歳以上の割合が低く、15歳以下の割合が高くなる想定となっている。

## 年齢別人口推計

|       | 平成27年<br>豊山町    | 令和11年<br>豊山町    | 令和12年<br>全国平均 |
|-------|-----------------|-----------------|---------------|
| 65歳以上 | 3,332人<br>22.0% | 3,657人<br>22.3% | —<br>31.2%    |
| 15歳未満 | 2,210人<br>16.0% | 2,492人<br>15.2% | —<br>11.8%    |

Q マイナポイント消費活性化事業委託料の使用目的は。

A マイナポイントを使用できる事業者を募集し登録するため。

〈時間外勤務手当〉

Q 教育総務費で時間外勤務手当が計上されているが、何時間当たるのか。

A 10月から3月の624時間である。

## 一般会計補正予算

### 〈マイナポイント〉

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs(エスディーゼーズ)のアイコン

# 賛成討論 VS 反対討論

## 総合計画基本構想案

### 賛成



#### 豊山の発展と合併は両立しない

山本亮介 議員

まちの将来像が「にぎわいとやすらぎのアーバンビレッジ」から「一人ひとりが輝く暮らし豊かなアーバンビレッジ」へと変化している。町の意気込みを感じる。また、豊山の発展と合併について考えることは両立しない。この構想を基に責任を持ってまちづくりを進めたい。



### 反対

#### 合併が盛り込まれていない

坂田芳郎 議員

名古屋都心と本町空港を結ぶ、鉄道による整備。交通利便性のない所に発展はない。また行政区域の違いは、地下鉄乗入の致命的阻害要因である。名古屋との合併によって利便性のすぐれた地区として発展していく。これら趣旨が盛り込まれておらず、反対する。